

## 第18回たつの市子ども・子育て会議提出議事に対する意見書の取りまとめ

### 報告1 たつの市子ども・子育て支援事業計画の進捗状況について

No	意見	回答	担当課
1	進捗状況については、本年度末までに子ども・子育て会議を開催し、担当課から直接説明を受けた上で、委員の方からの意見・質問等を聞きたい。できれば来年2、3月に1度会議を開催してほしい。	新型コロナウイルスの感染状況を確認した上で、本年度中に子ども・子育て会議を開催し、委員の皆様が意見交換できる場を設けるように努めます。	児童福祉課
2	妊娠期から学齢期までの支援やサービスが幅広く、充実してきていると感じる。 新たにスタートした「はつらつベビーまごころ便」等も産後のお母さんにとって嬉しいサービスだと思う。 ガイドブック「おおきなあれ！」にQRコードが付いたことで手軽に検索でき、サービスが身近になり受けやすくなったと思う。	子ども、その家庭を取り巻く環境は大きく変化しており、子ども、保護者、家族のニーズを捉えながら、今後も妊娠期から学齢期までの支援及びサービスの充実を図っていきます。 はつらつベビーまごころ便支給事業は、8月から開始しました。生後2か月と5か月頃に、メッセージを添えてベビー用品を委託業者が宅配し、その際に保護者に声掛けをして相談を受けています。相談内容は全て健康課に報告があり、必要な場合には相談支援に繋げるようにしています。今後も、利用者の意見を伺いながら実施していきます。	児童福祉課 健康課
3	子ども・子育て支援の主旨とは外れるかもしれないが、たつの市の出生数の激減が気になる。 生まれてから大きくなるまでの切れ目の無い支援はできていると思う。 子どもを産むことへの不安解消や、3人目、4人目の子どもを産む動機付けができるような政策の実現を強く望む。協力できることは積極的に取り組みたい。	1人目、2人目の子どもを育てている親については、妊娠期から子育て期に渡る総合相談窓口である母子健康支援センターはつらつ、子育て応援センターすくすくにおいて、相談による育児不安の解消に努めていきます。 妊娠届出時には専門職による面接、妊娠中には電話や訪問によるサポートを実施しています。出産後においては、支援が必要な方には個別での支援を継続する等、切れ目のない支援に努めています。 また、不妊に悩む方には、妊活サポート事業として不妊治療の助成を実施しています。今後も御意見をいただきながら、妊娠期から子育て期のサポートを継続して実施しますので、御協力をお願いします。	児童福祉課 健康課
4	今後の事業計画の視点として、新型コロナウイルス感染症等未知の感染症への対応（予防を含む）を含める必要を感じる。	ウイルス感染予防として、乳幼児期からの予防接種の勧奨に努めています。また、昨年度から幼児インフルエンザ予防接種助成事業を開始しています。 新型コロナウイルス感染症の対応については、マスク着用、手洗いうがい等、感染予防をする生活スタイルの啓発に努めています。 また、保育施設、放課後児童クラブ、子育てつどいの広場等の施設においては、利用者にマスク着用、検温、手指消毒を徹底するとともに、感染防止のための衛生用品や備品の購入、遊具等消毒、室内換気等の実施により、新型コロナウイルス感染予防に努めています。	児童福祉課 健康課 幼児教育課 社会教育課
5	時間外保育事業や放課後児童健全育成事業の計画値よりも実績値がともに増えてきつつあるので、ニーズ量に合わせた見直しが必要ではないか。	通所児童数や就学前児童数の推移をみながら、実情に合わせて計画値の見直しを図っていきます。	児童福祉課 幼児教育課 社会教育課

## 第18回たつの市子ども・子育て会議提出議事に対する意見書の取りまとめ

No	意見	回答	担当課
6	<p>支援を要するお子さんに対し、専門機関や医療機関との連携を図り、療育を充実させる体制が今後更に必要になってくると思う。現在の状況と今後の方向を教えてほしい。</p> <p>子育て支援ガイドブック「おおきくなあれ！」が見やすくなってとても良いと思う。</p>	<p>障害児通所支援センターはばたき園においては、登録者、利用延人数が年々増加しており、対象児のニーズに合わせて療育訓練の充実を図っていきます。また、はばたき園利用者のニーズによっては、他事業所の利用やその他の障害児通所支援のサービス利用相談を行っていきます。</p> <p>早期発見、早期支援として、乳幼児健診において発達に不安・支援の必要な児については、健康課での発達相談及び医療機関、関係機関等での相談を勧奨しています。相談等により療育が必要な児については、療育機関、担当課を紹介し必要に応じて療育後の連携を図っています。</p>	児童福祉課 健康課

## 報告2 たつの市幼稚園・保育所再編計画の改定について

No	意見	回答	担当課
1	この再編計画をご覧になった市民の方からは反対する意見も出ると思うが、決してくじけることなく、実行に移してほしい。		
2	<p>幼保無償化の影響もあり、こども園・保育所の利用ニーズも多様化している。</p> <p>再編計画により、幼稚園の閉園は寂しいが、幼児期においては、集団としての育ちも大切に思う。</p>		
3	<p>再編計画期間を令和5年度までの9年間に変更された具体的な理由の説明がほしい。</p> <p>特に、継続検討となっている園所の閉園等結論に至る経緯や各時期に違いが見られる理由を市民の方が納得いく形でどこかに示してほしい。</p>	<p>令和元年10月から始まった幼児教育・保育の無償化によって保育需要にどのような影響があるのかを見極めるため、計画期間を3年間延長しました。</p> <p>園によって閉園時期が異なることについては、在園児数が数名になり、その状態が続くと予測される年度を閉園年度としました。</p>	幼児教育課
4	実情に合わせた計画になっていると思う。		
5	継続して検討とされた園所について、一定の目途が示されたことは良かったと思う。		
6	<p>市民や保護者等への情報提供等はいつどのようにされたのかを教えてください。</p> <p>情報提供後、地域や市民からどのような意見が出ているのかを教えてください。</p>	<p>市議会、保護者、地元自治会に対し、順次説明を進めています。</p> <p>既に実施した説明会では、閉園後の跡地利用や幼稚園の存続希望といった御意見をいただいています。</p>	幼児教育課